

えちぜん 社協だより



社会福祉法人 越前町社会福祉協議会

2018.4.1
No.52



越前デイサービス

生け花ボランティア「アートわくわくクラブ」の方々と一輪の花を生けました。素敵なお花を前に、自然と笑顔が溢れました。



お互いさんのまちづくり

社協会費とは…?

越前町社会福祉協議会では、「お互いさんのまちづくり」の実現を目指して、皆様のご協力を得ながら、さまざまな地域福祉活動を行っています。皆様からいただいた会費を貴重な財源として、活用させていただいております。

誰もが安心して地域で暮らし続けることのできる福祉のまちづくりのため、今年も社会福祉協議会会費の納入に、ご理解とご協力をお願いいたします。

福祉スクーバ



福祉推進委員等研修会

ふれあいサロン



ふだんのくらしのしあわせ



子育てサロン

福祉のつどい



ボランティアセンター

第3次越前町地域福祉活動計画 計画期間 平成29年度～平成33年度

活動計画見直し委員会が始動!

平成29年3月に策定された「第3次越前町地域福祉活動計画」の進捗状況および成果の評価を目的とした「活動計画見直し委員会」が設置されました。

平成30年3月5日(月)に第1回委員会が開催され、見直し委員の委嘱が行われました。活動計画の実現に向けて進捗状況や評価方針などが話し合われました。

今後も活動計画を通じて、住民参画・協働の推進、新しい活動の実践および活動計画の見直し等を行ってまいります。



見直し委員構成団体

- | | |
|--------------|----------------|
| 越前町区長会連合会 | 越前町老人クラブ連合会 |
| 越前町身体障害者協会 | 越前町民生委員児童委員協議会 |
| 越前町福祉推進委員協議会 | 越前町ボランティア連絡協議会 |
| 越前町母子寡婦福祉会 | 丹生はんどく会 |
| 丹生地区保護司会 | 越前町赤十字奉仕団 |
| 越前町婦人福祉協議会 | 丹生都校長会 |
| 越前町保育部会 | 光道園 |
| 越前町役場 | 福井県社会福祉協議会 |
| 越前町社会福祉協議会 | |



●「地域福祉活動計画」とは?

自分たちが住んでいるところを、みんなが幸せになれるよう、また住みやすくしていくために何をしたら良いかを表したものです。地域で社会福祉に関する活動を行う人、社会福祉を目的とする事業(福祉サービス)の経営者等が協力して策定した、地域福祉を推進するための指針です。地域福祉の推進を目的とするための活動・行動計画で、基本的な目標と課題、役割を明らかにしたものです。



平成30年4月1日より

新『福祉推進委員』の活動が始動します!

平成30年4月1日より新福祉推進委員が活動を始めました。

福祉推進委員は、法律や条令に基づく制度ではありませんが、見守り活動や声かけを通して住民の困りごとや地域課題を早期発見し、関係者等と連携しながら解決に取り組む最も身近な地域のボランティアとして、社会福祉協議会会長が委嘱しています。

自分の暮らす
生活圏域を担当
おおむね50世帯
ごとに一人

お互いさんのまちづくりを目指して

地域のアンテナ役(つぶやき拾い)

- ★困りごとの把握
- ★本人の権利の擁護
- ★気がかりのキャッチ
- ★気がかりな人の見守り・声掛け
- ★ゴミ出し・電球交換などの援助



ふくし意識の啓発役(宣伝隊)

- ★福祉でまちづくりを先導
- ★バリアフリー(壁の除去)を呼びかけ
- ★福祉活動への参加の呼びかけ



情報や問題の連絡役(結び目)

- ★社協への連絡
- ★本人の権利の擁護
- ★制度やサービスの情報伝達
- ★福祉の行事や情報の伝達
- ★民生委員児童委員等への連絡



ふくし活動の協力役(サポーター)

- ★ふれあいサロンへの協力
- ★さまざまな支援活動への参加
- ★座談会や研修への参加



平成29年度 越前町福祉推進委員

第2回地区定例会および全体交流会

平成30年1月20日(土)に「平成29年度 越前町福祉推進委員第2回地区定例会および全体交流会」が織田コミュニティセンターにて開催されました。

町内の福祉推進委員が集まり、各地域の現状や活動について委員同士と情報交換の連携を深めました。全体交流会では、ワールドカフェ方式でのグループワークを行い、「越前町の未来計画」と題して“越前町がこんな町になったら…”と話し合い、委員同士の考えや思いを共有しました。

また「他市町の活動を知ろう」をテーマに、同じ委員の立場として活動している越前市赤坂町福祉推進員 大森節子氏 を迎え、越前市赤坂町における高齢者の居場所づくり活動や町内関係者が話し合う場として開催している町内福祉連絡会などの話がありました。

発表を通して同じ委員として共感し、これからの活動に活かせるものになりました。



「活動を知ろう」

困りごとを一人で抱えないことが大切。困りごとや共有したほうがいい情報について話し合う集まりが必要です。



赤坂町福祉推進員
大森 節子氏



「越前町の未来計画」
こんな町になったら楽しい!
を話し合いました♪

地域のアンテナ役
として社協や機関に
相談することも、
活動の一つだね!



教えとっけの「ふくし」



～福祉体験講座の巻～

②

町内の小・中学校の要望に応じて、子供らが高齢者や障がい者の体験をしたり話を聞いたりするんやっ！

そんなことしてらんや…それはいいことやわ

住民Cさん

①

うちの○○ちゃんが学校で福祉体験をしたって言うんやけど、どんなことしたんやろう？

あっ私、福祉教育サポーターっていうのになつて、たまに手伝いに行くんやけど…

福祉教育サポーター Bさん

住民Aさん

④

社協では、地域ぐるみの福祉教育の一環として、町内の小・中学校で福祉教育を行っています。

学校だけでなく、地域での体験講座も行っていきます。詳しくは社協までお問合せください。

社協

③

私も福祉教育サポーターになってみたいわ！

養成講座やら研修やらもやってるし、いっぺん社協さんにきてみようっ！

教えとっけの～

■体験プログラム

- 車いす体験
- 高齢者疑似体験
- アイマスク体験
- 点字体験
- 手話体験



■高齢者・認知症について（講義）

高齢者の体の変化や認知症について学びます。

■当事者からの体験談

当事者の方から体験談や普段の暮らしについてお話していただきます。

■ワークショップ

ふくしとは？
みんなでできることを考えます。

お問合せ先

越前町社会福祉協議会

TEL 34-2388 FAX 34-0794

平成29年度 越前町福祉教育サポータースキルアップ研修 および連絡会

福祉体験時に活動されている福祉教育サポーター34名を対象とした「平成29年度 越前町福祉教育サポータースキルアップ研修および連絡会」が平成30年3月9日（金）に開催されました。

スキルアップ研修では、「障がいのある方への接し方について」の講義やアイマスクの体験を行いました。アイマスクから視覚障がいの感覚を体験し、声かけや移動方法のサポートを学びました。

体験後は、障がいのある方と交流し、実際の日常生活についてのお話をお聞きました。盲導犬を初めて目にする方もおり、とても貴重な機会となりました。

グループワークでは、それぞれが意見を出し合い、今後の福祉教育のありかたについて話し合いました。

スキルアップ研修

講義・アイマスク体験

障がいのある方とのお話

連絡会

グループワーク

「社会福祉法人」が地域を支える!

平成30年2月5日から始めました

ふく福くらしサポート事業

生活困難者総合相談・生活支援事業

生活に困りごとや不安をかかえている方、あなたのまわりにいませんか?

この事業は、生活に困っている方、地域や周辺で気になることがある方が、*本事業に取組む社会福祉法人にご相談いただくことで、生活困難者の自立を支援することを目的に、関係機関・団体等と連携・協働しながら総合相談、生活支援を行う事業です。どなたでも相談できますので、最寄りの下記相談窓口までご連絡ください。

*本事業に取り組む社会福祉法人とは、「福井県内社会福祉法人連携事業推進協議会」に参加する社会福祉法人であり、全ての社会福祉法人ではありません。



□ご利用のイメージ□

<p>[1] 相談する</p>	<p>本事業に取組むお近くの社会福祉法人の窓口へ相談。あなたの困りごとや不安をお聞きます。</p>
<p>[2] 一緒に考える</p>	<p>あなたの困りごとや不安に対して、相談員があなたに寄り添い支援内容を一緒に考えます。</p>
<p>[3] 支援を受ける</p>	<p>福祉制度・サービス、専門支援機関へのつなぎ、経済的援助(現物給付)などの支援を受けることが出来ます。 (支援期間の目安はおおよそ3か月としています。)</p>

但し、以下の方は経済的援助の対象とはなりません。

- ・既に施設(入所型)を利用している方
- ・生活保護を受給している方
- ・緊急性のない公共料金等の滞納金の返済に充てようとする方
- ・借入金の返済に充てようとする方
- ・緊急性のない日常生活費の支給を求める方
- ・相談活動を行わず、経済的援助のみ求める方
- ・現金給付を求める方

食べる物が無い...
電気・ガスをとめられた...
医療費がなくて病院に行けない...



「社会福祉法人」は何をすることでいいですか?

社会福祉法等に基づき、高齢者の介護、障害者児への各種の支援、児童の保育・虐待を受けている人へのケアなど、様々な福祉サービスをおこなうことを目的として設立された民間の非営利法人です。

【社会福祉法人の特性】

- 公共性** 地域社会のための活動を行います
- 非営利性** 利益を目的としていません
- 安定性** 安心して相談・利用できます

まずは、「相談」してみませんか?

越前町内会員社会福祉法人「ふく福くらしサポート事業 窓口」

- 越前町社会福祉協議会 本所 【西田中8-20-1 ☎ 34-2388】
- 織田やすらぎ会 やすらぎ荘 【織田83-24-1 ☎ 36-1170】
- 海楽園 海楽園在宅介護支援センター 【米ノ46-1-1 ☎ 39-1461】
- 光道園 光道園朝日事業所 【朝日22-7-1 ☎ 34-1220】

子育てサロンのご案内



楽しいこといっぱい



みんなで食べるとおいしいね

保護者同士で子育ての悩みなど話をしたり、子ども同士の交流を深める場として、開催しています。孫守りをしているご家族の方も、就園前のお子さんと一緒にお気軽にご参加ください。

開設日 毎週水曜日・金曜日(週2回)

※5月4日(祝)も開催!!

開催時間 午前9時30分～11時30分(おやつタイムあり)

場所 越前町社会福祉センター 2階

持ち物 お子さまの飲み物

・イベント内容や日程が変更になる場合もありますので、ご了承ください。
・部屋には、おもちゃ・絵本・ベビーベッド・すべり台・体重計・おむつ替え台などがあります。



広い室内をよーい、ドン!

4月 こいのぼり作り
5月 シャボン玉で遊ぼう
6月 たなぼた会

*社協HPより年間スケジュールが見られます!!

おへや開放のおしらせ

子育てサロン終了後の午後2時まで、また今年度から新たに、**第1～4土曜日の午前9時30分～午後2時まで**お部屋を開放します。子どもたちを遊ばせる身近な場所として、また親子同士の交流の場として、お気軽にお越しください。(お弁当の持ちこみ可)

※必ず家族の方が付き添ってください。

※使ったおもちゃのお片づけにご協力ください。



子育て個別相談



子育てサロンの同時間に、個別で子育ての悩み相談もできます。

○相談員：子育てマイスター支援員等

○予約制 ☎ 0778-34-2388

✉ info@e-shakyo.or.jp

子ども用品の貸し出し、始めました

旅行やお出かけ時に、ベビーカー等が必要だった!と思ったことはありませんか?

社協では、子ども用品の貸し出しをはじめました。県外のご家族が帰省された際にもお貸しできます。



貸出物品 チャイルドシート2台、ベビーカー2台、ラック1台
※詳しくは、HPで検索♪

貸出場所 越前町社会福祉センター(西田中8-20-1)

貸出期間 1週間 **利用料** 無料

※貸し出す物品は、新品ではありません。

※嘔吐等で汚れた場合は、自己負担でクリーニングをお願いします。

※要予約 0778-34-2388

越前町のおもちゃの修理病院

「丹生おもちゃ病院」が誕生!



壊れたおもちゃを修理するボランティアグループ「丹生おもちゃ病院」がスタートします! 9名の優秀なおもちゃドクターが壊れたおもちゃの診断や修理をします。

おもちゃの修理を通して、子供たちの笑顔とモノを大切に作る心を伝えます。

また福井県内8番目のおもちゃ病院として「福井県おもちゃ病院協議会」に加盟しました。



壊れた!?
動かない!?

おもちゃはありませんか?

おもちゃドクターが壊れたおもちゃを修理します。

※故障箇所・状況、おもちゃの種類によっては修理ができません場合があります。

※修理状況や内容によっては当日にご返却できない場合があります。ご相談の上、そのままご返却するか、もしくは一時お預かりいたします。

※修理に関しては無料で行いますが、修理にかかった部品等の費用はいただきますのでご了承ください。



お問い合わせ 丹生おもちゃ病院 代表:吉田 実 電話 090-9768-4354

受付場所 越前町社会福祉センター 社協事務局:越前町西田中8-20-1 電話 0778-34-2388



ありがとう! 除雪ボランティア活動

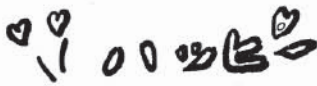
平成30年2月の大雪は、大変な被害をもたらしました。
 越前町ボランティアセンターでは、除雪の難しい世帯等に中高生や県外から駆け付けた除雪ボランティアが玄関前や生活道路の除雪を行いました。
 今回のように広範囲にわたって被害があり、地域での助け合いが難しくなると、学生や遠方からのボランティアの力が大きな助けとなります。今後もボランティアセンターでは受け入れ体制を強化し、災害等に対応していきます。



朝日地区の中高生
4人がテキパキと
除雪をしました!



三重県から
除雪ボランティアに
駆け付けて
くれました!



- ▼ご寄付者
- ☆萩野/森下 巖 様
 - ☆御母堂喜美子様の供養として
 - ☆気比庄/木下 将彦 様
 - ☆御祖母様はまゑ様の供養として
 - ☆小倉/安井 一弘 様
 - ☆御尊父好和様の供養として
 - ☆越前うらら会
 - 代表 鈴間 茂樹 様
 - ☆匿名 2名
 - (廃油石鹸販売の収益金の一部として)
- ▼寄贈品
- ☆高橋 次郎 様
 - ☆三谷 勇揮 様
 - ☆渡邊 啓 様
 - ☆榎谷 榎一 様
 - ☆北瀬 ちえ子 様
 - ☆向富 みつ子 様
 - ☆月田 務 様
 - ☆和しわ会 様
- 収集品(切手・書き損じハガキ等)

- ☆雪んこ餅 様
 - ☆匿名 4名
 - ☆介護用品・日用品他
 - ☆梶間幸建 様
 - ☆武藤 清枝 様
 - ☆月田 務 様
 - ☆匿名 4名
 - カラオケセット
 - ☆越前地区婦人福祉協議会 様
 - ソファークバー
 - ☆寺尾 和子 様
- 【お詫び】えちぜん社協だより平成30年1月1日 第51号7ページに掲載しました「平成29年度区長・民生委員児童委員・福祉推進委員三役合同研修会」の中でお名前が誤りがありましたので、心よりお詫びするとともに、訂正いたします。
- (正)朝日区 山口孝義 氏
 (誤)朝日区 山内孝義 氏

寄付・寄贈

※平成29年12月15日〜平成30年3月14日

この度は、多額の寄付金並びに寄贈品をお寄せいただき、誠にありがとうございました。ご芳志いただいた方々は次の皆様です。(順不同)

真心ありがとうございます

編集後記

少し前までお正月気分になっていたかと思っていましたら、あっという間に節分も過ぎ季節は「春」を迎えました。
 今年は「平成30(さんまる)豪雪」と言われるほどの大雪でしたが、ようやく花や緑を感じられる季節が到来し気分もワクワクしますね♪
 花粉や黄砂に悩まされる時期でもありますが、皆様も春を探しに出かけてみてはいかがでしょうか♪

越前町社協各デイサービス

これだけは
誰にも
あげられんで～

私の宝物自慢

朝寿苑【朝日】 宮川 ひさ子様 (96歳)



かわいい
孫
かわいい

宝物への想い

ここ(朝寿苑)にくると、この子に会えるで毎回来るのがすごく楽しみなんや♪顔を見るだけで元気になれる♪

ホテル荘【宮崎】 谷崎 つな子様 (92歳)



ねんりんピックの
メダル

宝物への想い

仲間と朝から暗くなるまで練習し、全国大会で敢闘賞をいただきました。当時の知事さんからねぎらいの言葉も頂き、忘れられない思い出です。

織田
デイサービス 牧野 トシエ様 (92歳)



デイサービスに持っていく
カバン

宝物への想い

みんなに会うためデイサービスに行くのが私のいきがいです。このカバンを持っているだけで安心します。

越前
デイサービス 寺田 繁信様 (69歳)



自慢の
骨董品

宝物への想い

若いころから骨董品集めが趣味で、自宅にはいろんな所から買い付けた自慢の骨董品の数々が並んでいます。